２０２１年１１月３０日火曜日、瀬戸信用金庫・せとしんエンゼルホールに於きまして瀬戸RC、尾張旭RC、愛知長久手RC、瀬戸北RCの４RCにて、沓名俊裕ガバナー、細井英治地区幹事、本間育子地区事務長をお迎えし、ガバナー公式訪問合同例会を執り行いました。

当初は９月７日にご訪問を頂く予定でしたが、昨今のコロナ禍により変更を余儀なくされました。そんな状況下でありましたが４RC合わせて83名の会員が参加し、当地域において久方ぶりの盛大な会となりました。

コロナ対策で当日現地にて食事を摂らない形式にさせて頂いた事により、先んじて例会を開会し沓名ガバナーの卓話を拝聴致しました。

穏やかなお話し振りの中にも、RIテーマ、ご自身の地区方針につきまして情熱溢れるお話を、映像を交えながらわかりやすくお聞かせ頂き、それぞれの事柄について出席者全員が理解を深める事が出来たように思います。

その後の会長幹事懇談会では和やかな雰囲気の中、４RCの会長からそれぞれのクラブに於ける取り組みを丁寧に説明し、ご評価とご指導を頂きました。

その際ガバナーより頂戴しました、それぞれのクラブがそのクラブに合った取り組みを修正しながら進め、自信をもって地域に貢献をして欲しい、また、社会奉仕によってロータリアンとして誇りを持てるように行動し、その為にはどんな事も自らの想いに変えないと行動出来ない、とのお言葉が非常に印象的でございました。

今後も心に留め、ロータリー活動に取り組んで参りたく存じます。

また、当日はガバナーからのご依頼で、メ～テレの番組『サクセス』のテレビクルーが合同例会、会長幹事懇談会の模様を撮影収録致しました。

ロータリーの公共イメージ向上の一助となったのではないかと存じます。

最後にガバナー、地区幹事、地区事務長のご配慮、ご足労に深謝し、ご報告とさせて頂きます。